

## 4 文化・科学技術・スポーツ

関連予算の執行額（単位：千円）

会計 区分	予算科目			予算執行額
	款	項	目	
一般	02総務費	02企画費	02計画調査費	607,273
一般	07商工費	02工鉱業費	01工鉱業総務費	※ 613
一般	07商工費	02工鉱業費	02中小企業振興費	1,122,170
一般	07商工費	02工鉱業費	05工業技術センター費	362,426
一般	07商工費	03観光費	01観光費	※ 1,719,059
一般	08土木費	04港湾費	02港湾建設費	※ 3,012,160
一般	08土木費	05都市計画費	03公園費	※ 559,184
一般	10教育費	06社会教育費	03文化及び文化財費	490,190
一般	10教育費	06社会教育費	04文化の森総合公園文化施設費	1,066,575
一般	10教育費	06社会教育費	06郷土文化会館運営費	541,312
一般	10教育費	06社会教育費	08文学書道館運営費	180,273
一般	10教育費	07保健体育費	02体育振興費	1,303,249

### 1 文化の振興

#### 1 芸術文化活動の充実（とくしま文化振興課，教育文化政策課，文化の森振興総局）

##### 1(1) 文化・芸術活動の創造・発表・鑑賞機会の充実

###### ア 芸術文化鑑賞機会の充実

とくしまきり芸術文化事業や文化庁事業の実施，クラシックコンサートの開催等により，県民が優れた芸術文化に触れる機会の充実を図った。

- 徳島県こども芸術劇場・児童劇巡回公演 6公演
- 子どものための優れた舞台芸術体験事業－巡回公演事業－ 42公演
- クラシック音楽演奏会 4公演

###### イ 徳島県民文化祭事業

国民文化祭の成果を継承，発展させるためリニューアルした徳島県民文化祭を継続して開催し，86事業を実施した。

ウ 地域の文化振興事業の推進

県内の芸術文化団体等と連携を密にして、学校への芸術家派遣事業などで活用を図った。

エ 顕彰制度の充実

- 県文化賞の贈呈 受賞者 島田輝記氏
- 阿波文化創造賞の贈呈 受賞者 大高翔氏

1(2) 文化施設の整備充実

ア あわぎんホール（徳島県郷土文化会館）の充実

人形浄瑠璃フェスティバル等の文化事業を実施するとともに、ホールや展示室等を県民の利用に供した。また、県民が快適に安心して利用できる施設に改修するため、音響設備、自家用発電装置等の更新工事を行った。

- あわぎんホール（徳島県郷土文化会館）利用者数 380,425人

イ 文学書道館の充実

文学及び書道の特別展や教育普及事業等を実施するとともに、展示室や講座室等を県民の利用に供した。また、文学書道資料の調査研究、収集・整理に取り組んだ。

- 文学書道館利用者数 43,222人

ウ 阿波十郎兵衛屋敷の充実

阿波人形浄瑠璃振興の中核施設として、定期上演等を行うとともに、展示室や母屋等を県民の利用に供した。

- 阿波十郎兵衛屋敷利用者数 28,586人

1(3) 文化情報の提供手段の充実

ア 文化情報ネットワークの推進

文化の森各館所蔵資料データベースの充実、データベースの利用普及、各種文化情報の提供等を行った。

データベースの入力状況（平成23年3月末日現在）

データベースの種類	入力件数（件）
書誌データベース	1,342,358
博物館データベース	371,088
美術館データベース	61,941
文書館データベース	99,727
計	1,875,114

1(4) 図書館サービスの充実

ア とくしまネットワーク図書館の構築

徳島県立図書館を核とした県下図書館の連携による「とくしまネットワーク図書館」システムを構築し、平成22年10月1日に運用を開始した。

## 2 徳島の文化の担い手づくりの推進（とくしま文化振興課）

### 2(1) 文化団体の育成，指導者の養成

「第22回国民文化祭・とくしま2007」の成果を継承・発展させるために文化活動を行う市町村，文化団体等に対して助成した。

- 国文祭成果継承事業 22件 12,270千円
- 次世代・後継者育成事業 4件 1,640千円

### 2(2) 文化の担い手の養成

演奏会の出演者等に講師を依頼し実技指導の場を設けるなど，文化の担い手の養成を図った。

## 3 文化を育む環境づくりの推進（とくしま文化振興課）

### 3(1) 創造環境の充実整備

#### ア （財）徳島県文化振興財団の機能充実

県民の幅広い文化活動を支援し，新しい県民文化の創造と発展に寄与するため，財団法人徳島県文化振興財団の充実を図った。平成22年度事業として，自主事業1件，共催事業2件，補助事業10件を行った。

#### イ 「あわ文化」の創造と発信

「第22回国民文化祭・とくしま2007」の成果を継承・発展させるために立ち上げた「文化立県とくしま推進会議」において，徳島ならではの文化の魅力を全国に発信する事業の第三弾として，平成22年11月を中心に「阿波藍×未来形」プロジェクトを展開し，多彩な事業構成により「阿波藍」の継承・発展につなげた。

## 4 学校における文化・芸術活動の推進（教育文化政策課）

### 4(1) 学校における文化活動の振興

#### ア 県高等学校文化連盟へ活動費補助金の交付，県美術展へ県教育長賞の授与

#### イ 文部科学省や文化庁の事業を活用し，学校に芸術家等を派遣し，講話や実技披露を行った。

- 子どものための優れた舞台芸術体験事業－派遣事業－ 22校
- コミュニケーション能力の育成に資する芸術表現体験 5校

### 4(2) 全国高等学校総合文化祭派遣事業

#### ア 第34回全国高等学校総合文化祭（宮崎大会）への派遣

平成22年8月 1日から8月5日までの5日間，開催地宮崎県へ15部門21校生徒138名を派遣した。

#### 4(3) 近畿高等学校総合文化祭派遣事業

##### ア 第30回近畿高等学校総合文化祭（奈良大会）への派遣

平成22年11月6日から11月21日までの16日間、開催地奈良県へ15部門24校生徒204名を派遣した。

### 5 文化の森総合公園の整備・充実（文化の森振興総局）

#### 5(1) 積極的な資料収集と魅力ある常設展示や企画展の開催などを通じた普及・文化活動の充実

各文化施設の維持管理、運営に努めるとともに、美術品等の取得を行い資料の充実を図った。また、各館において、様々な企画事業を開催するとともに、各種普及事業を実施し、県民文化の振興に努めた。

##### ○ 文化の森総合公園入館者数

施設 年度	図書館	博物館	近代 美術館	文書館	21世紀館	鳥居龍藏 記念博物館	合計
平成22年度	人 506,861	人 103,659	人 137,509	人 32,948	人 144,973	人 8,965	人 792,962

（注）「合計」は、共催等による重複調整を行っているため、各館の合計とは一致しない。

#### 5(2) 県立近代美術館サテライト・ギャラリー事業

県庁11階の「県庁ギャラリー」、県庁1階の県民センター、県立三病院、西部総合県民局（美馬庁舎・三好庁舎）及び南部総合県民局（阿南庁舎）にサテライト・ギャラリーを設け、県民の憩い・癒しの場を形成することで地域活性化に努めた。

## 2 歴史・文化の継承と活用

### 1 文化財調査の促進（教育文化政策課）

#### 1(1) 徳島県中世城館跡総合調査事業

県内に所在する中世城館跡の調査をとりまとめ、報告書を刊行した。

#### 1(2) 埋蔵文化財の所在調査

##### ア 発掘調査

徳島南環状道路関連事業等に伴う埋蔵文化財の発掘調査など10遺跡（（公財）徳島県埋蔵文化財センターへ業務委託）

##### イ 出土品整理

徳島南環状道路関連事業等に伴う埋蔵文化財出土資料整理など3遺跡（（公財）徳島県埋蔵文化財センターへ業務委託）

### 1(3) 天然記念物の調査

四国山地カモシカ特別調査 県内8市町（旧12市町村域）及び高知県における、生息環境、生息状況、生息密度、個体群動向及び食害調査等の実施

## 2 文化財の保護管理（教育文化政策課）

### 2(1) 文化財の指定

ア 徳島県文化財保護審議会の運営

イ 文化財の指定等

種別	名称	員数	所在地	所有者又は所持者及び管理者	指定又は登録年月日
史跡	土成丸山古墳	1基	阿波市土成町高尾字熊の庄 110-1, 110-3, 111-1, 120, 121-1, 121-2, 121-3	阿波市, 鈴田重忠, 鎌田平八, 引野西部 養水組合	平成23.2.10

### 2(2) 指定文化財管理

ア 文化財パトロール事業の実施

文化財巡視員（非常勤特別職）による指定文化財及び埋蔵文化財包蔵地の点検を行った。

イ 指定文化財の小修理、環境整備事業の実施

ウ 指定文化財の防災設備等の保守点検の実施

## 3 文化財の保存整備活用（教育文化政策課）

### 3(1) 文化財の保存整備活用

ア 重要文化財等の保存修理

(7) 国選定「美馬市脇町南町」重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業の実施

(4) 国選定「三好市東祖谷山村落合」重要伝統的建造物群保存地区保存対策事業の実施

(7) 国指定「木村家住宅」消火設備設置事業の実施

イ 史跡の整備活用

(7) 国指定史跡「阿波国分尼寺跡」保存整備事業の実施

(4) 国指定史跡「郡里廃寺跡」保存整備事業の実施

(7) 室町ロマン守護町勝瑞総合支援事業の実施

・ 守護町勝瑞遺跡発掘調査支援事業の実施

・ 勝瑞城館跡史跡整備事業の実施

・ 守護町検証会議の開催

・ 勝瑞学アカデミーの開催

開催日時	場所	参加人員
平成22年6月26日	藍住町コミュニティセンター	123人
平成22年9月11日	藍住町コミュニティセンター	118人
平成22年12月11日	藍住町コミュニティセンター	94人
平成23年3月12日	藍住町コミュニティセンター	131人

(エ) 国指定史跡「徳島藩主蜂須賀家墓所」公有地化支援事業の実施

(オ) 国指定史跡「徳島藩主蜂須賀家墓所」整備事業の実施

ウ 天然記念物緊急調査事業の実施

国指定天然記念物「船窪のオンツツジ群落」の実態を把握し、その保存対策に資するために行う調査を支援した。

エ 文化的景観保護推進事業の実施

美馬市において実施する「舞中島文化的景観保存対策調査事業」について、文化的景観を構成する要素の調査報告書作成を支援した。

オ 無形民俗文化財の保存伝承

(ア) 民俗文化財周知活用事業の実施

「発見！ふるさとの伝統文化」を開催し、伝統文化を広く県民に周知するとともに、保存活動の活性化を図るため、保存団体と協働して講演会・体験教室・現地講座等を実施した。

(イ) 第52回中国・四国ブロック民俗芸能大会出演者派遣事業

期 日 平成22年11月7日

場 所 広島県安芸高田市 安芸高田市民文化センター

出演団体 中国・四国ブロックの8県からは各1団体、広島県からは2団体の計10団体が出演した。

本県出演団体 小松島市 天王社稚児三番叟保存会（田野の天王社稚児三番叟）

### 3(2) 文化財情報の発信

ア 文化財PR資料の作成

(ア) 「2010発掘とくしま」パンフレットの刊行

(イ) 文化財保護強調ポスターの印刷，配付

イ 展示会開催等

(ア) 「2010発掘とくしま」の開催

○ 速報展 平成22年6月15日～7月35日（徳島県立埋蔵文化財総合センター）

○ 遺跡発掘体験見学会 平成22年7月20日～7月23日（大松遺跡）

○ 展示解説・調査成果報告会 平成22年7月4日（徳島県立埋蔵文化財総合センター）

○ 講演会 平成22年7月11日（徳島県立埋蔵文化財総合センター）

○ 古代体験会 平成22年6月20日（徳島県立埋蔵文化財総合センター）

(イ) アワコウコ楽総合講座の実施

○ 講座 平成22年10月23日, 24日

○ 体験 (マイスター) 平成22年8月1日, 2日, 9日, 16日, 22日, 23日, 30日

(ウ) 徳島県文化財マイスター養成講座記念シンポジウム

○ 平成23年2月12日 (徳島県立総合教育センター)

#### 4 文化財の愛護思想の高揚 (教育文化政策課)

##### 4(1) 文化財の人材育成

###### ア 養成講座・研修会等の実施

(7) 文化財指導者講習会の開催

平成22年12月2日, 文化財関係者110名の参加を得て実施

(イ) 市町村埋蔵文化財担当専門職員研修会の開催

平成22年11月26日, 平成23年2月18日開催

(ウ) アワコウコ楽サポーター養成講座の実施

平成22年7月19日, 8月21日, 9月23日, 10月16日の4回実施

(エ) アワコウコ楽スクールリーダー養成講座の実施

平成22年7月29日, 8月9日, 10月29日の3回実施

##### 4(2) 郷土文化教育の推進

###### ア 郷土文化教育教材の整備

(ア) 郷土文化教育教材整備事業の実施

郷土教材のデジタル化とホームページの掲載

###### イ 埋蔵文化財を活用した学校教育の支援

校外行事等による徳島県立埋蔵文化財総合センターの活用について積極的な支援を行った。

#### 5 歴史・文化の情報収集 (文化の森振興総局)

##### 5(1) 本県の歴史・文化に関する情報, 資料の収集

県立文書館において, 歴史的文化的価値を有する資料の積極的な収集を行った。

### 3 科学技術の振興

#### 1 科学技術振興計画の推進（新産業戦略課）

##### 1(1) 科学技術振興計画の推進

「徳島県科学技術振興計画」に基づき、戦略的推進分野である「ヘルステクノロジー」「LEDテクノロジー」「フードテクノロジー」「エネルギーテクノロジー」をターゲットに科学技術振興施策を推進した。

#### 2 科学技術を担う人づくり（新産業戦略課，にぎわいづくり課）

##### 2(1) 表彰制度等を通じた人材の育成・確保

本県の科学技術を支える優れた人材の育成・確保を図るため、国の表彰制度を活用し、技術者等の科学技術振興に対する意識の高揚と意欲の増進を図った。

##### 2(2) あすたむらんど（子ども科学館）の管理運営

未来を担う子ども達が、遊びや体験を通じて科学する心や姿勢を培い、豊かな心を育てるあすたむらんど（子ども科学館）の適正な管理運営を行うとともに、企画展など様々な事業を実施し、創造性豊かな青少年の育成に貢献した。

#### 3 研究開発基盤の充実（新産業戦略課）

##### 3(1) 技術シーズ開花事業

県内企業の新製品、新技術の開発促進を図るため、提案公募型研究開発事業実施のために必要なデータ収集等のための予備的研究6件を地域の産学官が連携し実施した。（9,193千円）

### 4 スポーツ・レクリエーションの振興

#### 1 生涯スポーツ活動の推進（県民スポーツ課）

##### 1(1) 総合型地域スポーツクラブ運営力向上事業

各地域に創設されている総合型地域スポーツクラブに対して多面的な支援を行い、機能強化を図ることによって、地域住民が「総合型地域スポーツクラブ」を大いに活用できるよう基盤整備を行った。平成22年度までに29クラブが設立され、3クラブが創設に向けて取り組んでいる。

事業内容	実績
スポーツメイト促進事業	すだつネット登録者数：161名 6会場：70名派遣
総合型地域スポーツクラブ連絡協議会支援事業	会議：4回 参加人員：49名 交流大会：2回 参加者数：201名
クラブマネジャー養成講習会	回数：5回 受講対象者数：23名 修了者数：18名
スポーツコーディネーター講習会	回数：1回 参加者数：57名
クラブマネジメントパートナー派遣事業	クラブ数：7クラブ
元気キッズサポート推進事業	クラブ数：3クラブ 参加者：202名
総合型地域スポーツクラブ育成支援事業	2町教育委員会：8回 4創設クラブ：8回 28クラブ：52回
広報・啓発事業	リーフレットの作成：5,000部
事務局運営	全国広域スポーツセンター連絡協議会，研修会等に参加し，多様な情報収集を行った。

### 1(2) W e F i tスポーツ促進事業

「楽しみ重視」「継続できるスポーツ活動」として，誰でも気軽に取り組めるニュースポーツの普及促進と参加意欲の促進に繋がるスポーツイベントを通じて，県民にスポーツ参加意識の向上を図った。

事業名	期 日	会 場	事業内容	参加人数
フライングディスク普及員資格取得講習会	12月19日	小松島市立体育館	資格取得講習会	28名
みなと小松島健康フェスティバルの開催	1月30日	小松島市立体育館	ニュースポーツ体験，ドッチビー大会等	163名

### 1(3) スポーツ健康づくり実践モデル事業

ア みんなでつくろう！県民会議「運動と健康づくり専門部会」の設置

運動や身体活動を活用した健康づくりについて協議した。

第1回：平成22年6月29日 第2回：平成23年3月25日

イ モデル事業（健康づくり実践プログラム）の実施

メタボリックシンドロームや生活習慣病を有する方，またはその予備群を主たる対象者とし，減量を目標とした5カ月間の健康づくり実践プログラムを作成し，総合型地域スポーツクラブで実践した。

構 成：講義，運動実習，話し合い，計測で構成

実施期間：平成22年10月中旬～平成23年3月上旬までの約5カ月間 一部9月から

コ ー ス：Aコース 週1回 全20回コース

Bコース 月1回程度 全7回コース ※コースは，参加者の選択制

実施クラブ	所在地	実施会場	参加者数
NPO法人うだつコミュニティースポーツクラブ	美馬市脇町	うだつアリーナ	62名
R e x なかがわ	阿南市那賀川町	阿南市那賀川スポーツセンター	35名
さなごうちスポーツクラブ	名西郡佐那河内村	農業総合振興センター	25名

ウ 「健康づくりのための運動指導」研修会の開催

地域住民が運動を通じた健康づくりに取り組めるよう、総合型地域スポーツクラブスタッフ等の資質の向上を図った。

内容	日時	場所	参加者数
体力テストの実施方法	11月25日	吉野川市川島体育館	129名
健康づくり運動の基礎理論	3月18日	小松島市総合福祉センター	21名

エ 健康運動指導士の養成

総合型クラブに所属するスタッフに対して、財団法人健康・体力づくり事業財団が開催する健康運動指導士養成講習会の受講及び健康運動指導士認定試験を受験するための経費について補助決定した。

受講決定者 1名（不合格）

1(4) OURスポーツ活力向上事業

総合型地域スポーツクラブと市町村等が連携して、「地域が一体となった」スポーツ振興事業の実施を通じて、スポーツ実施率向上を目的とした事業に支援を行った。

事業実施団体	事業内容	参加人数等
いしいスポーツクラブ	いしい陸上教室の開催	536名
板野ぴょん太スポーツクラブ	ウォーキングはスポーツと健康の第1歩「わくわく健康教室」の開催	303名
上板ふれあいクラブ	大人のスポーツ学校の開催	260名
K-F r i e n d s	スマイル健康教室の開催	267名
NPO法人あいずみスポーツクラブ	健康づくりの基本を実践する～1に運動2に食事～の開催	158名
スポーツネットワークひわさ夢くらぶ	「ひろがる」「つながる」「ふかまる」スポーツ推進事業の開催	74名

1(5) スポーツSHOWデー事業

スポーツを「する」「見る」「支える」といった新たなスポーツ振興の仕組みを創るため、県民スポンサー事業として、企業及び団体からの協賛金により、スポーツイベントへの助成、情報発信などを行った。

事業名	期 日	内 容	参加人数等
とくしまスポーツSHOWデー助成事業	4月～3月	21件のスポーツイベントに助成を行った。	8,050名
スポーツの魅力発信事業	10月～3月	小・中学生が描いたスポーツ絵画コンクールを開催した。	11,430名
スポーツSHOWデー応援団事業	4月～3月	スポーツ大会に出場する選手やチームに横断幕・メガホン・幟の貸出しを行った。	49件
ファミスポSHOWカーニバルの開催	3月6日	家族が参加できるスポーツイベントを開催した	延べ1,400名
スポーツステーションサイトの運営	4月～3月	「とくしまスポーツSHOWデー・ステーションサイト」を運営した。	総アクセス数 642,802

## 1(6) とくしま自転車王国創造プロジェクト

自転車というスポーツ文化を通じて、ただサイクリングを行うだけでなく、その土地にある徳島県の伝統や文化に触れてもらうことを目的に実施した。

事業名	期 日	内 容	参加人数等
サイクルトレイン阿波池田	9月23日	チャレンジコース60km ファミリーコース20km	チャレンジ24名 ファミリー15名
サイクルトレイン牟岐	12月11日	チャレンジコース47.7km ファミリーコース21.9km	チャレンジ22名 ファミリー 9名
自転車王国とくしまライド inNARUTO2010	11月21日	ロングコース65km ショートコース23km	ロング 359名 ショート 103名
自転車王国とくしま「公認マ ップ」の配布	4月～3月	20コース（県央5，県北4， 県南6，県西5）	作成：30,000部

## 1(7) 全国スポーツ・レクリエーション祭派遣事業

全国スポーツ・レクリエーション祭に県代表選手を派遣することにより、県民のスポーツ・レクリエーション活動への参加機会を創出し、活動の普及振興を図った。

大会名	会場	競技種目	役員	選手	合計
第23回スポーツ・レクリエーション祭	富山県	グラウンド・ゴルフ 他 10競技	2名	80名	82名

## 2 指導者の養成と活用（県民スポーツ課，体育健康課）

### 2(1) こどもの夢はぐくみ事業

子ども達のスポーツへの関心を高め、将来へのスポーツ振興につなげる動機づけとするため、子どもやその保護者・指導者を対象とした有名スポーツ選手等によるスポーツ講習会を実施した。

講習会名	期 日	会 場	人 数	内 容
こどもの夢はぐくみ事業 「徳島から日本へ!羽ばたけ 徳島育ち」	12月28日	鳴門市	405名	藤本主税選手らプロサッカー 選手他による講習会

### 2(2) 多様なスポーツニーズに対応した指導者の養成及び派遣

#### ア スポーツ少年団リーダーの育成

事業名	期 日	会 場	人数	内 容
第37回日独スポーツ 少年団同時交流	H22.7.20～8.11	ドイツ	3名	スポーツによる国際交流， リーダー派遣・受け入れ
	H22.8.2～8.6	県 内	12名	

#### イ 派遣社会教育主事（スポーツ担当）の配置

1名を上板町に派遣し，地域スポーツの振興に努めた。

### 3 施設・設備の整備拡充（都市計画課，港湾空港課，体育健康課）

#### 3(1) 公園整備事業費

##### ア 南部健康運動公園

平成23年3月に，円形多目的広場を部分供用した。

##### イ 蔵本公園

(ア) 園路のユニバーサルデザイン改修し，視覚障害者誘導ブロックの設置を実施した。

(イ) プール管理棟の耐震改修を実施した。

#### 3(2) 橘港公共用地レクリエーション施設用地の整備

土地造成の進捗を図った。

#### 3(3) 阿南工業高等学校多目的球技施設の整備

ホッケー場の整備を図った。

### 4 競技力の向上（県民スポーツ課，体育健康課）

#### 4(1) 競技力向上対策事業

本県の競技力の維持向上に努めるとともに，広く県民にスポーツに対する関心を定着させ，将来にわたって本県スポーツの充実発展を期するため次の事業を実施した。

##### ア 競技スポーツ重点強化対策事業

小学校においては，スポーツ人口の増大や優秀な能力をもった選手の発掘と才能の伸長を図り，中学校・高等学校では，県外の競技水準の高い学校との練習試合や強化合宿を実施することにより，運動部活動の活性化と競技力の向上に努めた。

##### ○ 強化対策推進（成果指向型の重点強化）

過去2年間の国体で入賞実績のある20競技団体を指定し，候補選手を対象に，遠征合宿等を実施した。

##### ○ 国体直前強化

四国ブロック予選を突破した団体種目に直前強化を実施した。

##### イ 競技力向上スポーツ指定校事業

スポーツ指定校に優秀選手の集中を進め，指導者の適正配置を行うとともに，遠征・合宿等の強化活動費を助成することにより，インターハイや国体等の全国大会での活躍ができるよう支援した。

##### ウ 競技力向上高校生競技者支援事業

競技力向上スポーツ指定校に，指定校以外の高校に在学する優秀競技者を加えて，県外の強豪チーム等への遠征を実施した。

##### エ スポーツ医科学推進事業

○ 医科学サポート

スポーツドクターやトレーナーをブロック大会及び本大会・冬季大会へ帯同させ、選手のコンディショニングケアなどの支援事業を行った。

○ スポーツ安全保険加入

傷害事故に備え、国体候補選手をスポーツ安全保険に加入させた。

○ フィジカルチェック

選手の体力・運動能力を測定し、スポーツ医科学による指導を実施した。

4(2) 国民体育大会派遣事業

大会名	会 場	競 技	役員	監督等	選手	計(人)
第65回大会	千葉県	陸上他32	27	29	301	357
第66回冬季大会	秋田県他	スキー他1	6	4	15	25
第31回四国ブロック大会	高知県他	サッカー他32	21	65	589	675
合 計			54	98	905	1,057

4(3) 徳島育ち競技力向上プロジェクト

県出身の競技者が全国大会や国際大会で活躍できるよう、ジュニア期から優れた素質を有する競技者を発掘し、トップレベルの競技者へと育てる「一貫指導システムの構築」と「トップ指導者の養成」を継続的に行い、県内の競技レベルの向上とスポーツ振興を図るため競技団体より提案された事業に対し助成を行った。

団体名	期 日	会 場	事業内容
(社)徳島県 サッカー協会 他21団体	6月～2月	徳島市 鳴門市 他 板野町	一貫指導推進委員会の運営と育成プログラムの実施 強化練習会, 指導者講習会, 遠征・合宿等

**5 学校スポーツ活動の活性化 (体育健康課)**

5(1) 地域スポーツ人材の活用実践支援事業

ア 外部指導者の活用

小・中学校の体育授業及び中・高等学校の運動部活動の活性化を図るため、113人（小学校5校7人、中学校33校68人、高等学校26校38人）の外部指導者を派遣するとともに、外部指導者及び運動部活動顧問に対する研修会を開催した。

5(2) 子どもの体力向上指導者養成研修事業

子どもの体力を高めるための学習指導の在り方等について、指導者としての必要な知識や技術の習得を図るために8人（小学校4名、中学校3名、高等学校1名）の教員を派遣した。

ア 全体会 学習指導要領の改訂と今後の学習指導の在り方

イ 班別学習

- ・研究協議「体力向上に向けた取組の工夫について」
- ・演習，協議「学習指導の在り方について」

6 プロスポーツによるにぎわいの創出（にぎわいづくり課）

6(1) エンジョイ☆プロスポーツ事業

プロスポーツチームの集客力や情報発信力を活用し，本県のPRやスポーツ文化の振興等，本県のにぎわい創出につながる施策を実施した。